

図書館だより

埼玉県立図書館

第 59 号
平成 6 年 3 月 1 日

編集 埼玉県立図書館
広報委員会
発行 埼玉県立浦和図書館
館長 村田 文生
浦和市高砂 3-1-22
電話 048 (829) 2821

《彩の国・見沼特集》

(主な内容)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ●見沼田圃の行方(牧野彰吾).....(1) | ●本のひろば.....(4~5) |
| ●見沼通船(白田勝美).....(2) | ●3~5月の主な催し物.....(6~7) |
| ●CD-ROMって何ですか?.....(3) | ●Q&Aコーナー.....(8) |



見沼の風景

見沼田圃の行方

牧野 彰 吾

自然保護―それは人間性の保護と同じ意味ではないだろうか。日常生活から自然が消え失せれば、この潤いもまた生活から失せるだろう。

大宮・浦和市の東部にひろがる見沼田圃には、江戸時代から続いてきた新田開発の長い歴史がある。しかし今、都心からわずか二十数キロメートル、首都圏では貴重な緑地空間となってしまった。

見沼田圃はもと池沼の多い土地に開墾の手がさまざまに加えられて現在に至っており、この歴史を振り返れば、武蔵野の雑木林と同様に、本来の自然とは言い難い面がある。しかし、そこには野の花が咲き乱れ、野鳥のさえずりが聞える、人間とともにあった原風景がまだ残されている。アマドコロやノウルシの群生は、踏みつけられ土砂で埋められ、いずれ消えていく運命にあるのか。こころにゆとりと潤いをもたらす自然空間は、写真や映像ではなく、生きていく形状で後世に伝えたい。あまりにも急激に変貌する時代のなかにおいて、見沼田圃もその役割の変更が迫られている。

(埼玉県立新座北高等学校校長)

2012345678913012345

見沼通船

白田 勝 美

見沼代用水は享保一三(二七二八)年、井沢弥惣兵衛によって見沼溜井の干拓の代わりに開削されました。行田市須加地先の利根川から取水し、その幹線水路延長は八四km。灌漑面積一万七、〇〇〇haに及ぶ関東平野最大の農業用水であり、埼玉県野最大の農業用水で、この用水路をそのためもあってか、この用水路を船が走り、江戸・東京と埼玉県を結ぶ重要な交通動脈の役割を果たしたことはしばしば見落とされがちです。そこで、本稿では交通・運輸に大きく貢献した見沼の通船を素描してみよう。

通船堀の構築と通船の開始

幕府は代用水の有効活用としての通船計画を策し、開削三年後の享保一六(二七三二)年、弥惣兵衛に命じて八丁堤(現浦和市)に東西代用水路と芝川を結ぶ通船堀を構築しました。その構造は両流路間の落差約3mを解消するため、全長約1kmの小規模ながらも閘門式を採用しており、パナマ運河に先立つ画期的なものとして、現在国の指定史跡になっています。これにより、下流の荒川から上流は須戸橋(現行田市)まで

の間を、およそ五、九間(約九一・一六m)程度の「似艦船」と呼ばれる底の浅い船が通ることになりました。その後、利根川までの上流通船は宝暦九(一七五九)年の洪水で、元荒川をまたぐ掛渡井が破損して伏越に改造されたことにより、柴山(現白岡町)が通行の終点となりました。

この通船の運営は幕府の管轄下で、弥惣兵衛の開発に協力した高田茂兵衛・鈴木文平兄弟が差配としてあたりました。この時代の通船の最も大きな役割は沿線各村の年貢米の江戸への移出でしたが、その他に野菜や薪が運ばれました。江戸からの上り荷としては、肥料、塩、雑貨などが移送されました。これらの移出入は五つの会所と五九箇所の積場を通して、灌漑用水の不用期間を利用して行われました。

見沼通船会社の設立

明治維新による日本の近代化の幕開けとともに、見沼通船の様子も大きく変化しました。その背景には、殖産興業政策の緊要課題である交通・運輸の整備充実がありました。大きく変化したのは次の二点でした。ひとつは、天保期以降に高田家が世襲し独占してきた管理経営権が明治七(一八七四)年、内務省によって

否定されたことでした。第二点目は、これにより県が沿線諸村の船所有者や豪農に対して通船会社の設立を勧め、その結果、同年九月二十八日に「見沼通船会社」が設立されたことでした。この会社は第一行田会社から第一七川口会社までの、一七の会社からなる連合体として発足し、この時には特に本社も設置されませんでした。しかし、各社の独自性を尊重しながらも、運賃の十分の一を「歩」と称して徴収し、会社全体の収益金にあてたり、各会社印も同じ規格にするなど、経営内容に一定の統一性を持たせていました。

通船の利点は、低廉な運賃と大量輸送にあります。運賃については、この頃の中山道大宮浦和間の馬一頭賃約七銭に対し、大宮東京間の上り運賃が九銭であったことからその低廉性がよくわかります。また扱った荷物の単位も、一駄を米麦・大豆は三俵、酒・味噌類は二樽と規定しており、この通船会社は距離・輸送量の両面で格安の輸送機関でした。そのため商品の輸送が盛んに行われ、東京からは塩、砂糖、醤油などをはじめ、鯀、鰯、海苔などの海産物、魚腹樽、干鰯、吉田灰などの肥料が多く入荷され、また反物や古着など

の衣料品、瀬戸物や半紙などの日用雑貨品も船によってたらされました。変わった物としては、火打石(後にはマツチ)や西洋傘、砂盆(石鹼)、石盤筆(学童の筆記練習用石盤)などがあり、また道路補修用の砂利も運ばれました。出荷品の多くは米、芋類、豆類、粕類、藍玉や淡、薪などでした。これらの品々は沿線諸村だけでなく、久喜や加須、熊谷方面から更に館林方面まで行き来していました。

このように「見沼通船会社」は地域経済の重要な担い手でしたが、明治一六(一八八三)年の高崎線、同一八(一八八五)年の東北線開通に伴う鉄道輸送の活発化により、次第に上流部から衰退していききました。また代用水組合との水路利用をめぐる対立なども重なり、明治二六(一八九三)年に株式会社改組したものの道路輸送にも船貨を奪われ、昭和六(一九三一)年二月の通船許可期限切れと同時に自然廃止に至り、その姿を消すことになりました。

幅の狭くなった水路の脇を自動車が行き去る風景は、急速に近代化したこの国の歴史を象徴しているように思えます。

(埼玉県立文書館行政文書課長)

CD-ROMって何ですか？

最近図書館にも、パソコン・CD-ROM・マルチメディア等新しい言葉がどんどん入ってきています。今回はその中で、CD-ROMにスポットを当てます。CD-ROMっていったいどんな物でしょうか？

CD-ROMを見てみると、姿形は、ごく普通の音楽用CD(以下CD)とまったく同じに見えます。ROMが付くとどこが違うの?!と怒り心頭に発する方が出る前に、はつきり言いました。CDもCD-ROMも作られている材質はまったく同じ物、つまり、見た目は同じなのです。しかし、中身(データ)が違うのです。

??の人はお読み下さい

CDは、プラスチックの円盤の内部に、凸凹(目では見えませんが)のある鏡を作り、それをレーザー光で読み取って、反射の具合をデジタル信号に置き換えることで音データを記憶しています。

CDが音データを収録しているの

は、実は単なる約束事にすぎません。つまり、音楽や、音声をデジタル信号にして記録しようとした決めたので、再生機器はディスクの中に入っているデータを「音データ」として、ある決まりに従いながらそれを音として復元しているのです。これは、デジタル信号ならば、CDの中にも文字でも、絵でも、もちろん音でも記録出来ることを表します。CD-ROMは、まさしくこのことを実行し、デジタル信号で、文字、絵、音を記録したコンパクトディスク、つまりCDなのです。

難しい話はたくさんありますが私は実際にさわってみたくらいという方が各県立図書館に、コンピュータが1台あることにお気付きでしょうか?ここでは実際にコンピュータで、CD-ROMを利用出来るのです。それでは、CD-ROM版百科辞典を実際に操作して、どのようなことができるのかを紹介します。

例えば「恐竜」と言う言葉を調べたいとします。

☆見出し語検索で探す

「恐竜」と入力しリターンキーを

押すだけで瞬時に「恐竜」の説明が出てきます。本の百科辞典の様にいちいち、「き」の巻を持ってきて「きょうりゅう」のページを見つければいいのですが、かかる手間は、説明を読むことだけです。

しかし、これだけでは本の百科辞典となら変わりがありません。CD-ROMのパワーが發揮されるのはこれからです。それは、キーワード検索と、前・後方一致検索です。

☆キーワード検索で探す

本文中に「恐竜」という言葉が入っている言葉を抽出してくれます。この機能のどのあたりが優れているのかと言うと、普通の辞典は本文中に「恐竜」と入っている言葉を検索することは出来ません。実際にキーワード検索で「恐竜」を探すと、「赤ちゃん教育」という恐竜学者の出てくる映画も抽出されました。「恐竜」という線で結ばれた意外な関係から殺人事件が解決するかもしれません。

☆前・後方一致検索で探す

「恐竜」の恐を忘れてどうしても思い出せないとしましょう。そんな時「なんとか竜」って何だったっけ?と友人に聞いて「恐竜だろ」と教えられ、「そーそー」などと安心するものですが、近くに物知りの友人がい

ない場合、もんもんとした日々が続くこととなります。

そんな時こそこのCD-ROMがあれば万事解決「*竜」と入力しリターンキーを押せば、カモノハシ竜から「恐竜」まで後ろに竜の付く言葉をすべて抽出してくれるのです。

以上が簡単なCD-ROM版百科辞典の利用方法です。初めは取っ付きにくいかもしれませんが、CD-ROM製作会社も利用者のことを考えて作っていると思いますので、それほど難しいものではないと思います。一度触って見てはいかがでしょうか?

県立図書館では、百科辞典の他、数種類のCD-ROMを所蔵しています。また、CD-ROM ON CD-ROMという紹介用CD-ROMもありですので、そちらもぜひご利用下さい。

(用語の説明をなるべく簡単にしたため説明不足になりましたがご了承下さい)

本のひるば

見沼特集

見沼用水に「野田のサギ山」と呼ばれるサギの集まる所がありました。それが昭和46年を最後に一羽も来なくなりました。サギたちはどこにいったのでしょうか？



見沼の風景／見沼を歩くー見沼田圃は、浦和、大宮、川口3市にわたり、首都圏20キロ圏に奇跡的に残されてきた広大な緑地空間です。一面に広がる田圃や畑ゆったりと流れる代用水や斜面林の緑、由緒と神秘を秘めた社寺、野草に野鳥、小動物、常緑樹に囲まれた農家：それぞれが独自の風景をつくりだしています。

ふるさと歩道 見沼代用水の歴史を訪ねるコース 埼玉県環境部自然保護課編 '83 (浦和)
ふるさと歩道 見沼田圃と花植木散策コース 埼玉県環境部自然保護課編 '83 (浦和)
見沼たんぼを歩く 首都圏最後の大自然空間 小林義雄著 農山村文化協会 '93

見沼田圃散策図 見沼たんぼを愛する会編 村松昭イラスト 市川端雄写真 見沼たんぼを愛する会 '87 (浦和)
見沼の思い出 今井義輝 '94 (浦和)

幸福だった見沼を中心とした思い出を記し、移り変わる世相と比べながら見沼の自然を失なわないうよう願った書。 (浦和)
見沼の素顔 風にかかれて 成宮和佳著 '85 (浦和)
見沼風物詩 市川端雄写真集 市川端雄著 '81 (浦和)

この写真集は、昭和50年代の一時期の見沼の記録と同時に、著者が

が子供の頃見てきた見沼のイメージを再現したものである。 (浦和)
見沼マップ 見沼たんぼ保全市民連絡会 '94 (浦和)
見沼見て歩き 見沼たんぼコースガイド 8選 幹書房 '87 (浦和)

見沼代用水・通船堀ー埼玉県史研究 第13号 埼玉県民部史編さん室 '84
第13号 見沼通船における会所と積場(上) 葉山楨作著 (浦和)

埼玉地方史 第17号 埼玉県地方史研究会編 '84
第17号 いわゆる見沼通船仕法替について 清水邦夫著 (浦和)

見沼新田開発の一考察 相沢儀郎著 '86 (浦和)
見沼の開発とそれ以降の農業の実態を、三宅村宿組を中心に考察した報告書。 (浦和)
見沼通船会社の設立と地域経済 白田勝美著 '89 (浦和)
見沼通船会社は、明治期に会社組織を導入、県の南北交通運輸に大きな役割を果たしたと言われる。

その設立過程や、通船による商品輸送と地域経済の関係を主な分析対象とした、埼玉県教育委員会長期研修教員報告書。 (浦和)
見沼通船堀 青木義修、中沢製袋吉著 浦和市郷土文化会 '80 (浦和)
浦和の誇る貴重な文化遺産である見沼通船堀について、わかりやすく解説した小冊子。 (浦和)
見沼通船堀 国指定史跡 浦和市教育委員会編 '83 (浦和)

浦和市の東郊に位置する見沼通船堀は、我が国最古の閘門式運河である。昭和57年7月3日、国指定史跡となった。 (浦和)
見沼土地改良区史 見沼土地改良区 '88 (浦和)

農業用水合理化事業という画期的な埼玉合口二期事業を記念に刊行。見沼代用水の開発と今日に至る管理運営の推移を明らかにして、先人の苦心の足跡を顕彰し、合せて現下における諸問題をほしめ、将来の展望などを集めた、土地改良区の運営指針ともなり得る大作である。 (浦和)
見沼の自然・環境・保存ー環境保護の市民政治学 見沼たんぼ

からの緑のメッセージ 村上明夫著 第一書林 '90
様々な問題を抱えている見沼たんぼについて、保全か開発かをめぐる環境問題であると同時に、市民運動であり政治の問題でもあると訴えている新しい視点の著書。 (浦和)

埼玉を代表する文化財見沼代用水を語る会 見沼たんぼを愛する会 '87 (浦和)
史跡見沼通船堀保存管理計画書 昭和58年度 浦和市教育委員会 '84 (浦和)

シラサギ記念博物館 シラサギ記念博物館 '86 (浦和)
身近な田圃環境の活用を考えるシンポジウム 見沼田圃の保全活用対策を推進し、緑のトラスト運動の発展を図るために 埼玉県企画財政部地域政策課、さいたま緑のトラスト協会編 '86 (浦和)

見沼代用水環境整備計画 見沼代用水環境整備連絡協議会編 '83 (浦和)
見沼代用水環境整備マニュアル 水と緑の環境づくり 見沼代用水環境整備連絡協議会編 '85 (浦和)

見沼田圃周辺斜面林等保全活用対策 (浦和)

推進調査報告書 地域設計研究所 '87 (浦和)
見沼田圃土地利用基本策定調査報告書 埼玉総合研究機構 '86 (浦和)

見沼田圃における市民の自然保護運動と身近な自然環境の保全活用について 河西弘明著 '89 (浦和)
見沼田圃に面する斜面等の保全条件調査報告書 埼玉県 '85 (浦和)

見沼田圃保全検討委員会報告書 見沼田圃の新たな保全活用を求めて 埼玉県企画財政部地域政策課 '85 (浦和)

見沼たんぼ保全市民研究集会報告書 第一、二回 見沼田圃保全市民連絡会 '89 '90 (浦和)
見沼田圃保全方策策定に関する調査とその基礎的検討 埼玉県企画財政部 '83 (浦和)
見沼田圃論集 埼玉県企画財政部主 地対策課編 '83 (浦和)
見沼田圃論集 第2集 埼玉県企画財政部地域政策課 '85 (浦和)

野鳥さいたま 第59号(雑誌) 日本野鳥の会埼玉支部 '83 (浦和)
第59号 特集見沼田圃 (浦和)
寄せ蛾記 第54号(雑誌) 埼玉昆虫

見沼の伝説・物語ー見沼には多くの伝説が今に伝えられています。中でも、見沼の主龍神の怒り、苦しみ、嘆きに託して、自然の沼地を干拓して新田開発を進める過程で起った出来事ー開発に伴う水害や農民の苦難などーを伝える物語が多く残されています。

見沼の歌と見沼の竜 新訳見沼民話12話 宮田正治著 '94 (浦和)
見沼に伝わる数多くの民話を、竜を主人公にして一つの物語にまとめたもの。人の暮らした自然との結びつき、そのあり方を示唆し、自然保護に役立ててほしいという願いを込めた、史料に基づいた伝説民話集。 (浦和)

見沼の竜 宮田正治文 吉本宗絵 幹書房 '88 (浦和)
見沼物語 吉田孖則著 さきたま出版会 '81 (浦和)

見沼の大自然に位置づけられた水川女神社とその由緒は奥深く、

崇高な歴史の思念に満ちあふれている。この見沼物語により、現存する文化財や記録、そして口承伝説その他を辿りながら、水川女神社にまつわる古代見沼のロマンを現出。 (浦和)

竜神伝説 見沼代用水異聞 宮田正治著 さきたま出版会 '87 (浦和)
「竜人の沼」の続編ともいえるべき作品。土地と人との関わり合い、見沼問題を深く追求。(浦和)
竜神の沼 見沼干拓異聞 浦和太郎著 さきたま出版会 '83 (浦和)

江戸時代中期を主に、見沼の干拓に関わった先人の偉大さを描いた歴史小説。 (浦和)



「」内の略語は、次の各館の所蔵を表します。
浦……埼玉県立浦和図書館
熊……埼玉県立熊谷図書館
川……埼玉県立川越図書館
久……埼玉県立久喜図書館

らびらび

3月～5月の主な催し物

●県立浦和図書館(047-639-1633)
懐かしの名画シアター

- 3月4日(金) 14時 「群衆」(123分)
- ゲイリー・クーバー主演、名もない男のヒューマンな物語
- 4月8日(金) 14時 「大車輪」(92分)
- クラシックカー・ファン待望の傑作
- 親子・子供映画会
- 3月25日(金) 14時 「花のズッコケ児童会長」(64分)
- 3月29日(火) 14時 「象のいない動物園」(81分)



戦争中の昭和十八年、動物園の動物たちは、危険ということで、次々に殺されてしまいました。この物語は、そのときの話と、戦争が終わり、この事件を知った子どもたちが、象を見たいと呼びかけ、それを実現するまでのお話です。

- 4月9日(出) 10時 「小さなバイキングビッケ 火山島探検」(23分)
- ビッケの村に毎年やってくる行商人ヤールから、南の火を噴く島には宝ものがいっぱいあると聞き、さっそくその島を目指して船で出かけるが、途中で色々なことに巻き込まれる冒険物語。
- 「わたしおてつだいねこ」(19分) 映画会
- 3月18日(金) 14時 「楽しく安全に―中高年の登山」(29分)
- 「秦嶺大熊貓(しんれいばんだ)」(20分)
- 4月15日(金) 14時 「俺たちの約束」(54分)
- 4月22日(金) 14時 「馬と祭 パートV 上京都府」(31分)
- 「遙かなる騎馬の民―ハンガリー大平原の人と馬」(45分)

●県立熊谷図書館(048-513-1652)
名作映画鑑賞会



- 3月5日(出) 10時・14時 「砂の上のロビンソン」(106分)
- 監督 大地康雄・浅茅陽子
森本レオ 小沢昭一 他
- 4月2日(出) 10時・14時 「花いちもんめ」(122分)
- 監督 伊藤 俊也
出演 十朱幸代 西郷輝彦 野川由美子 千秋実 他
- 5月7日(出) 10時・14時 「制服の処女」(85分) '31年・独
- 監督 レオンティイネ・サガン
出演 クリスタ・ウインスロー ドロテア・ビーク 他
- 金曜映画会
- 3月18日(金) 14時 「心をむすぶ愛のハーネス」(55分)
- 3月25日(金) 14時 「伝説上雲に生きる」(34分)
- 「輪島塗に生きる」(34分)

「藤本能道の色絵磁器」(33分)
4月22日(金) 14時 「にぎやかな家族」(55分)
5月20日(金) 14時 「秩父の通過儀礼」
3、岩衆組と龍勢 (50分)
4、クレ祝儀・モライ祝儀 (45分)

- 5月27日(金) 14時 「国宝信貴山縁起絵巻」(54分)
- 春休み子ども映画会
- 3月29日(火) 10時・14時 「金のがちよう」(10分)
- 「ジャングル大帝(信頼)」(24分)
- 「フォックスウッド物語」
- 「すばらしい勝利」(48分) 名作親子映画会
- 4月9日(出) 10時30分 「たぬきの糸くるま」(12分)
- 「孫悟空の妖怪退治」(90分)
- 5月14日(出) 10時30分 「おーい、竜馬」(38分)
- 「3丁目物語・ともだち」(24分)
- 春休みビデオディスク・コンサート
- 4月5日(火) 10時・14時 「スターダスト・ランデヴー」
- 井上陽水&安全地帯ライブ」(55分)

●県立川越図書館(049-244-1633)
名作映画会

- 3月12日(出) 10時・14時 「砂の上のロビンソン」(106分)
- 土地付きモデルハウスに住むことになった一家五人の物語。明るく軽妙なタッチで描く新感覚パワフルホームドラマ。
- 春の子ども映画会
- 3月29日(火) 10時・14時 「3丁目物語・おともだち」(24分)
- 私たちが忘れていているホノホノとした暖かさ、さりげない思いやりが、いま懐かしい三輪スクーターや横町の緑台とともに甦る。
- 「おーい竜馬ー負けるな！」
- 泣き虫竜馬(38分)

子どもの頃の竜馬は、弱虫で泣き虫だった。そんな竜馬がどういうふうになっ大人物になったのかを描くアニメ映画。

- 春の子ども映画会
- 4月9日(出) 10時・14時 「小さなバイキング・ビッケ―火山島探検」(23分)
- 南の火山島には宝物がいっぱいあると聞き、バイキング達は船ででかける。そこでくりひろげられる冒険を描くアニメ映画。
- 「フォックスウッド物語」

すばらしい勝利(48分)

美しいイギリスの田園風景の中でくりひろげられる動物たちの楽しい物語。アニメ映画。
映画の集い―野生動物の記録
4月22日(金) 14時 「秦嶺大熊貓」(20分)

パンダなど中国の秦嶺山脈に生息する珍しい動物の生態を長期間にわたって取材した貴重な記録。
「クマタカ―森の精」(40分)



ある一教師と教え子とのふれあいを笑いと涙で描く、愛の感動巨篇！
映画の集い―埼玉の街道
5月27日(金) 14時 「日光道中」・「秩父往還」(各30分)

●県立久喜図書館(048-211-1655)
映画会



「嵐の中のイチゴたち」(101分)

- 3月4日(金) 14時 「嵐の中のイチゴたち」(101分)
- もてない、チエない、力ないことを自認する白瀬権は、面白半分が校友達と力を合わせ、暴力が日常化した学校を立て直そうとする。
- 3月18日(金) 14時 「奇妙な出来事アトビー」(46分)
- 「乳がんを自分で見つける」(16分)
- 4月22日(金) 14時 「信貴山縁起絵巻」(54分)
- 5月6日(金) 14時 「野菊の墓」(80分)
- 5月20日(金) 14時 「ひとことこのやさしさ」(51分)
- 子ども映画会
- 3月12日(出) 14時 「父ちゃんと僕たちのスクラム」(48分)
- 4月9日(出) 14時 「心をむすぶ愛のハーネス」(55分)

5月14日(出) 14時

「小さなバイキング ビッケ」
「火山島探検」(23分)
- 「キン肉マンの交通安全」(15分)
- 春休み子ども映画会
- 3月25日(金) 14時 「フォックスウッド物語」
- 「ひみつがいっぱい」(25分)
- 「わすれるもんか」(40分)
- 4月7日(出) 10時・14時 「わたしおてつだいねこ」(19分)
- 「グリム童話―金のがちよう」(10分)
- 「コボちゃんの交通安全」
- 「小さないのち」(14分) 名画鑑賞会
- 3月26日(出) 10時・14時 「故郷」 監督 山田洋二(96分)
- 瀬戸内海の小島で精一、民子夫婦は、小さな船で石を運ぶ仕事をしている。家族がつつましくも幸せに暮らしている。しかし、船が老朽化し、精一は新しい船を手に入れようと金策に走り回るが思うようにいかない。万策尽きた彼は船を捨て、尾道の造船所で働くため島を離れる決心をするのだった。
- 著者との集い
- 3月17日(出) 14時 一階視聴覚室 演題 昔ばなしが育てる子ども 講師 さねとうあきら

Q&Aコーナー

図書館にはどんな郷土資料がありますか

Q最近埼玉県に引越して来ました。埼玉県がどんなところかわかる本がありますか。

A図書館では郷土埼玉県に関する本や雑誌、パンフレット、地図などを埼玉資料として収集しています。

Qでは、埼玉県について何か調べたいときは埼玉資料を見ればいいのですか。

Aはい、埼玉資料はおおむね次の2つに分けられています。

一 一般郷土資料(埼玉県について書かれた資料、埼玉県に生まれた人や在住した人について書かれた資料、県内に所在する団体、機関に関する資料)

二 県人著作(書かれた内容は埼玉県に関係ないが、埼玉県に生まれた人、在住していた人が著者である資料)

埼玉資料には、一般の流通ルートで購入できる資料のほかに、県や市町村など県内の行政機関や団体が発行している広報、行政に関する

ガイドブック・パンフレット類、報告書、会議録や研究紀要など、また、記念誌や文集、展覧会図録などもあります。きつと調べたいことが分かる資料が見つかると思いますよ。

Qそんないろいろな資料を図書館ではどのように集めているのですか。

A埼玉資料の図書もそれ以外の図書も「図書館だより 第53号」で紹介した選書リストや見計いによる方法で選書・購入しています。

行政資料は、県、市町村から図書館に配布されますが、発行されるすべての資料が配られているわけではありません。また、自費出版の本や、ごく少数印刷されるだけで広く一般に出回らない印刷物も数多くあります。そこで、出来る限り多くの資料を集めるため、

埼玉資料の対象となる刊行物の刊行情報を新聞や雑誌の記事から得て購入または寄贈によって収集するよう努めているのです。また、古書店目録で現在では刊行されていない古い埼玉関係の資料を探し出すこともあります。

Q浦和・熊谷・川越・久喜の県立4館で埼玉資料の収集の違いはありますか。

A県立浦和は埼玉資料の分担収集館として県全域の資料を網羅的に収集、保存しています。他の3館は県の行政資料を県立浦和同様に網羅的に収集していますが、市町村の行政資料は各館所在する地域(県北、県西、県東部)について重点的に収集・保存しています。

Qたくさんの蔵書の中でどのように埼玉資料を探せばいいのでしょうか。

A図書館の本には、本がその書かれている内容ですぐに探せるように分類記号が与えられています(第54号をご覧ください)。埼玉資料の図書も「日本十進分類法」に準拠した県立各館独自の「郷土資料分類表」によって分類されています。そして、埼玉資料以外の図書と区別するため、分類記号の頭に一般郷土資料であることを示すL(県立浦和)、S(県立熊谷、川越、久喜)、県人著作ならLA(県立浦和)、SA(他3館)という別置記号を付けて埼玉資料群としてまとめて並べられています。また、図書としては整理されていないパンフレット類もありますのでどうという資料があるか職員に気軽に尋ねてください。

Q探したい資料が県立図書館にあるか検索するにはどんな方法がありますか。

A所蔵している図書や雑誌はカード目録で検索することができます。冊子体目録には「埼玉県郷土資料総合目録」(昭和45年3月31日現在の所蔵図書・定期刊行物)、「埼玉資料年報」(1年間に受入整理された図書)、「埼玉県立図書館所蔵埼玉関係雑誌目録稿」(昭和59年7月現在の所蔵雑誌)などがあります。

Q探したい資料が県立図書館にあるか検索するにはどんな方法がありますか。

A所蔵している図書や雑誌はカード目録で検索することができます。冊子体目録には「埼玉県郷土資料総合目録」(昭和45年3月31日現在の所蔵図書・定期刊行物)、「埼玉資料年報」(1年間に受入整理された図書)、「埼玉県立図書館所蔵埼玉関係雑誌目録稿」(昭和59年7月現在の所蔵雑誌)などがあります。

Q探したい資料が県立図書館にあるか検索するにはどんな方法がありますか。

A所蔵している図書や雑誌はカード目録で検索することができます。冊子体目録には「埼玉県郷土資料総合目録」(昭和45年3月31日現在の所蔵図書・定期刊行物)、「埼玉資料年報」(1年間に受入整理された図書)、「埼玉県立図書館所蔵埼玉関係雑誌目録稿」(昭和59年7月現在の所蔵雑誌)などがあります。

Q探したい資料が県立図書館にあるか検索するにはどんな方法がありますか。

A所蔵している図書や雑誌はカード目録で検索することができます。冊子体目録には「埼玉県郷土資料総合目録」(昭和45年3月31日現在の所蔵図書・定期刊行物)、「埼玉資料年報」(1年間に受入整理された図書)、「埼玉県立図書館所蔵埼玉関係雑誌目録稿」(昭和59年7月現在の所蔵雑誌)などがあります。

Q探したい資料が県立図書館にあるか検索するにはどんな方法がありますか。

A所蔵している図書や雑誌はカード目録で検索することができます。冊子体目録には「埼玉県郷土資料総合目録」(昭和45年3月31日現在の所蔵図書・定期刊行物)、「埼玉資料年報」(1年間に受入整理された図書)、「埼玉県立図書館所蔵埼玉関係雑誌目録稿」(昭和59年7月現在の所蔵雑誌)などがあります。

編集後記

今号のテーマは「見沼」です。今季の季節、このあたりは、あちこちに春の手がかりを見つけられます。春と言えば新生、図書館だよりも次号から新しくなります。乞う御期待!

○県立図書館休館のお知らせ
春期特別整理期間のため休館します。
浦和・熊谷図書館
三月七日(月)～三月一六日(水)
川越・久喜図書館
二月二一日(月)～三月二日(水)